

講演会 参加者大募集

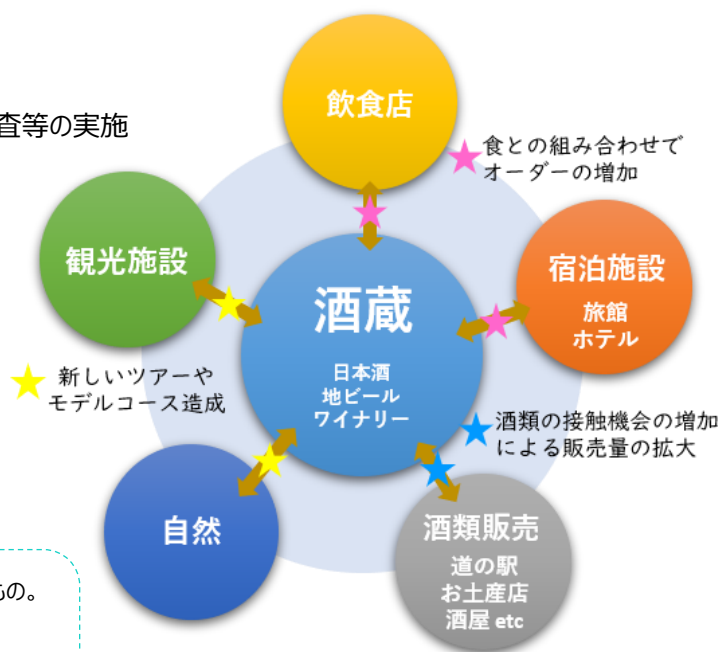
大山山麓・日野川流域観光推進協議会と地元の蔵元やブルワリーなどを中心に、この圏域にある「酒蔵」や「酒」をキーワードとして、この圏域全体の観光振興や地域振興を図るため「DAISEN HAKKO project ～大山圏域 酒蔵ツーリズム～（仮称）」と称し、事業を実施していくこととしました。ついては、まずはこの取り組みを皆様に知っていただくため、事業理念を共有する講演会を開催することとしましたので、みなさま是非参加ください。

《このプロジェクトのコンセプト（目的）》

「地元の酒」「地元の酒蔵」を地域の稼げる観光のコンテンツの一つと捉え、地域全体がこれを認識していくことで、インバウンドも見据えた観光商品としての価値を高めると共に、ここにしかない自然や周辺観光素材との組み合わせによる「オリジナルのツーリズム」を作っていくことで、この圏域の地域の振興・活性化につなげていく。

【今年度（R2年度）の具体的取組】

- 1) 鳥取県西部圏域各酒蔵のブランド構築
⇒ 酒蔵見学の体制整備、モニタープログラム&実地調査等の実施
- 2) 圏域の「酒蔵」「酒」への認知度向上
⇒ 観光事業者等への「酒」や「酒蔵」に関する勉強会
- 3) 「酒蔵」「酒」に関するPR
⇒ 情報発信ツールの作成、イベント等への出展
- 4) 事業推進体制の構築
⇒ 今後の事業推進をしていくための体制構築



project 名の「HAKKO」とは、3つの「HAKKO」から思いを込めたもの。

「八幸」⇒圏域にある多様な魅力

食、遊、自然、癒し、歴史、文化、人、酒

「八光」⇒圏域にある光のコンテンツ

「発酵」⇒圏域に誇る「酒蔵」「お酒」

詳細・お申込み方法は裏面へ！

大山山麓・日野川流域観光推進協議会

この事業は、国税庁の「酒蔵ツーリズム推進事業」の調査業務として実施します。

※酒蔵ツーリズム推進事業

国税庁が酒類事業者、観光事業者、交通機関、地方公共団体等が連携して、国内における酒蔵やワイナリー、ブルワリー等を巡って楽しむことのできる周遊・滞在型観光「酒蔵ツーリズム」の発展を期待し、地域活性化等のインバウンド効果や日本産酒類の海外需要の拡大に繋げることを目的に、「酒蔵ツーリズム」に係るモデル事例対象地区を募集した。

本地域においては、大山山麓・日野川流域観光推進協議会が申請者となり、国税庁からモデル地区としての採択を受けている。

DAISEN HAKKO project ～大山圏域 酒蔵ツーリズム～

《講演会 概要》

- 対象者 鳥取県西部圏域の観光事業者、宿泊事業者、交通事業者、飲食店事業者
「酒蔵」や「酒」をキーワードとして誘客、地域振興を考えている者
- 参加費 無料

項目	日時・会場	内 容
講演会	【日時】 12月17日（木） 13:00 ～ 15:30 【会場】 米子市福祉保健総合 センター (ふれあいの里) 大会議室	DAISEN HAKKO project の理念共有 ～「誰のため」に「何を目的」としてお酒のツーリズムによる地域振興& 観光振興を目指すのか～ 《講演会 次第》 - 挨拶 - 事業説明 - 講演 「大山エリア産酒類と連携して、地域ツーリズムの振興をはかろう」 講師 (株) JTBコミュニケーションデザイン/全国地ビール醸造者協議会理事・事務局長 石川 智康 氏 - 質疑

《講師紹介》 石川 智康 (いしかわ ともやす)

東京都出身。1985年に日本交通公社（現・JTB）に入社。JTBでは法人マーケットを中心としたトラベル事業に携わる傍ら、農や食など「地域にある素材のツーリズム資源化」を通じた地域活性化事業に各地で取り組んできた。それら業務を通じた海外との結びつきも深い。地ビールを含む各地産酒類とのかかわりも深く、「国内でつくられる酒類は、もっとしっかりとツーリズムの資源になるべき」というのが以前からの持論。現在の所属は、(株) JTBコミュニケーションデザイン。各地でツーリズムを核とした地域の賑わい創生事業にかかわる傍ら、地ビール（クラフトビール）の業界団体である JBA 全国地ビール醸造者

新型コロナウイルス感染症について

- ・感染拡大が著しい場合には、講演会を延期または中止とさせていただきます場合があります。
- ・ご来場者の方には、検温及びマスク着用にご協力いただくとともに、体調の悪い方は参加をご遠慮いただきますよう、お願いいたします。

お問合せ先

大山山麓・日野川流域観光推進協議会（米子市観光課内）
TEL) 0859-23-5211
担当：中原・小田切

■申込締め切り 12月14日（月）

講演会 参加申込書

FAX でのお申込み

0859-23-5598

メールでのお申込み

kanko@city.yonago.lg.jp

※講演会に参加された方には今後の事業に関するお知らせをいたします。

申込書			
氏 名	①	所 属 (会社名等)	
	②		
連絡先	電話番号		
	メール		